

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成26年12月25日(2014.12.25)

【公表番号】特表2014-507746(P2014-507746A)

【公表日】平成26年3月27日(2014.3.27)

【年通号数】公開・登録公報2014-016

【出願番号】特願2013-544490(P2013-544490)

【国際特許分類】

| | | |
|--------|-------|-----------|
| H 01 B | 13/00 | (2006.01) |
| H 01 B | 5/14 | (2006.01) |
| H 05 K | 1/09 | (2006.01) |
| B 41 M | 1/10 | (2006.01) |
| B 41 M | 1/26 | (2006.01) |

【F I】

| | | |
|--------|-------|---------|
| H 01 B | 13/00 | 5 0 3 B |
| H 01 B | 5/14 | A |
| H 05 K | 1/09 | A |
| B 41 M | 1/10 | |
| B 41 M | 1/26 | |

【手続補正書】

【提出日】平成26年11月10日(2014.11.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ナノワイヤーおよびポリマー結合剤を備えるインクを提供することであって、前記ナノワイヤーが長さ分布を有し、前記分布が平均 L_m および標準偏差 σ を有する、インクを提供することと、

表面および前記表面中の複数のくぼみを提供することであって、前記複数のくぼみが、 LPI （ライン／インチ）の密度を有する、表面および表面中の複数のくぼみを提供することと、

前記複数のくぼみ中に前記インクを転送することと、

前記インクの少なくとも一部分を、前記くぼみから印刷媒体に転送することであって、 LPI が、 $2.5 \times 10^4 \mu m$ ライン／インチ ÷ ($L_m + 3$) 未満であり、前記印刷媒体が、前記表面に対して U （フィート／分）の速度で移動し、前記インクの粘性が $\mu c_p s$ であり、 LPI が $473 \sim 67.61 n (\mu \cdot log_{10} (U))$ ライン／インチよりも大きいものである、インクの少なくとも一部分を転送することと

を含む、方法

【請求項2】

前記ポリマー結合剤が、少なくとも1つのセルロース系ポリマーを備える、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記ポリマー結合剤が、少なくとも1つのセルロース系エステルを備える、請求項1又は2に記載の方法。

【請求項4】

前記ポリマー結合剤が、少なくとも 1 つのセルロースアセテートブチレートを備える、
請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 5】

前記ナノワイヤーのアスペクト比が 50 よりも大きい、請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項に
記載の方法。

【請求項 6】

前記ナノワイヤーが、少なくとも 1 つの銀ナノワイヤーを備える、請求項 1 ~ 5 のいず
れか 1 項に記載の方法。

【請求項 7】

前記表面が輪転グラビアシリンダの外面である、請求項 1 ~ 6 のいずれか 1 項に記載の
方法。